

2024年度
中京大学 教職センター活動報告

2025年9月
教職センター

<報告内容>

はじめに

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1. 免許状取得者数 | P. 3 |
| 2. 教育実習の状況 | P. 8 |
| 3. 介護等体験の実施状況 | P. 10 |
| 4. 教員採用試験結果 | P. 11 |
| 5. 各種教員採用試験支援内容 | P. 14 |
| 6. 教職センター委員会・教職センター会議等の活動記録 | P. 16 |
| 7. その他資料 | P. 18 |

はじめに

本年度より、教員採用試験や教育実習の前倒し実施が始まり、第3学年の秋から採用試験の第一次試験を受験できるなど、教員確保に向けた新たな取り組みが進められています。これらの施策の効果や有効性については今後の検証が待たれますが、本学の教職課程を履修する学生の皆さんは、不安を抱えながらも社会の変化に柔軟に対応し、意欲的に学びを継続しています。その真摯な姿勢には、頼もしさを感じます。

さて、本学の教職に目を移すと、2024年度に教員免許を取得した学生は327名となり、前年度より63名増加いたしました。増加の背景には、スポーツ科学部トレーナー学科およびスポーツマネジメント学科が完成年度を迎え、両学科から計32名が免許を取得したこと、またスポーツ教育学科の取得者数が100名を超えたことが挙げられます。介護等体験の受講者数から判断すると、今後もこの傾向は継続すると見込まれます。さらに、連携大学との共同により小学校免許の取得と教員の採用も進んでいます。一方で、教員採用試験の合格者数は前年度の195名から209名と14名の増加にとどまります。

教職課程の履修者が増える中、教育体制の強化とともに、教育活動や学生支援のさらなる充実が必要です。教職センターでは、“教職一体”の理念のもと、専門性の高い授業の提供に努めるとともに、厳しさの中に温かさを持った指導体制、一人ひとりに寄り添う丁寧な相談の体制を推進しています。大学にとって教職課程の充実は、企業就職、公務員試験、大学院進学と並ぶ重要な「出口」の一つです。教職センターでは、学生の皆さんが「学び続ける教師」として教育現場でその力を発揮できるよう、今後も支援してまいります。

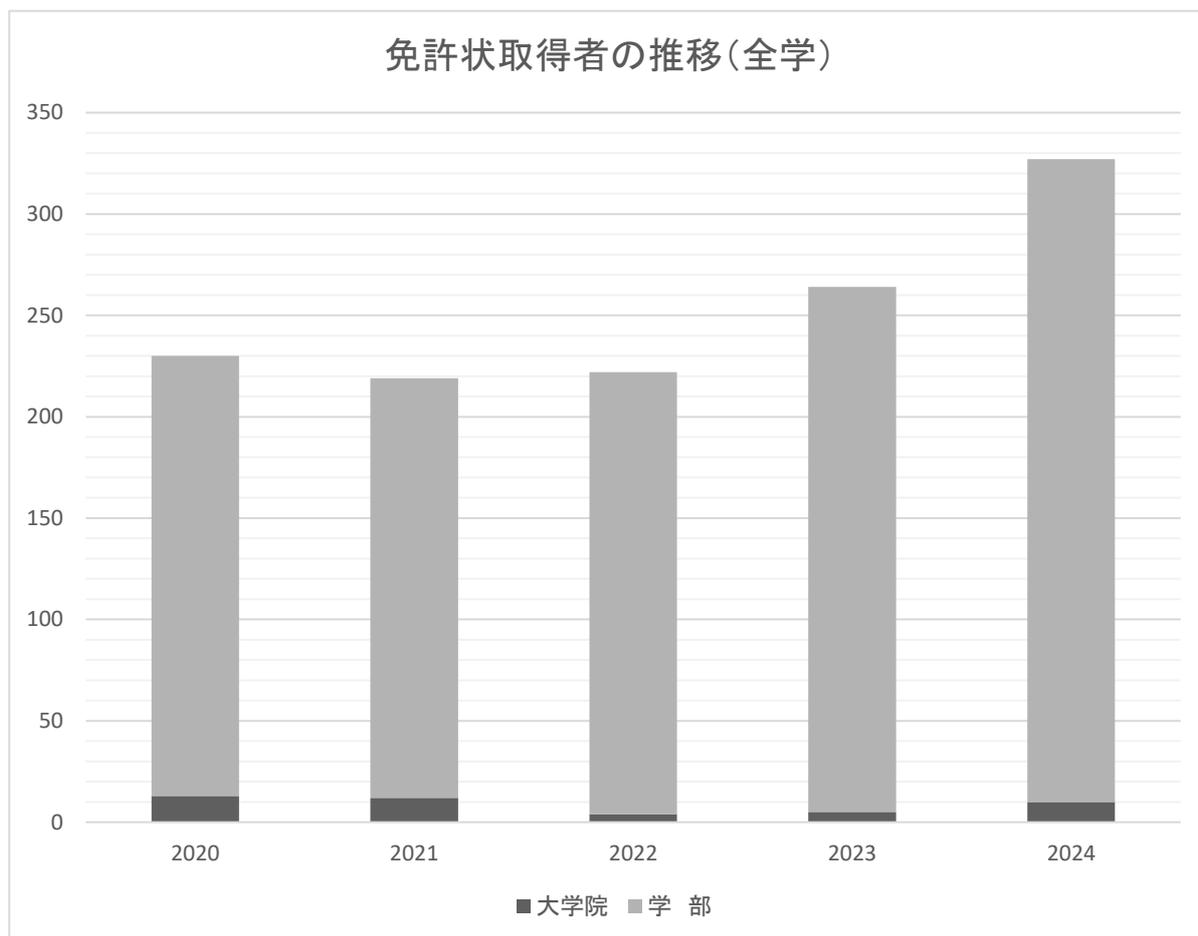
最後に、学生の皆さんが安心して大学生活を送り、教職課程に専念できるよう日々ご支援いただいているご家族の皆様、本学教職課程の運営にご協力を賜っている関係各位に心より御礼申し上げます。

2025年8月8日

教職センター長 久野 弘幸

1. 免許状取得者数

1-1. 免許状取得者の推移



年度	2020	2021	2022	2023	2024
大学院	13	12	4	5	10
学部	217	207	218	259	317
合計	230	219	222	264	327

免許状取得者数については、昨年度に引き続き増加傾向にある。また、2021年度にスポーツ科学部の改組があり、2学科が新設されて初めての卒業生を輩出したこともあり、2024年度の教員免許取得者数は大幅に増加している。

現状、一般企業の就職内定率が好調であり、教員の労働実態を懸念する「教員離れ」も続いている。教員採用試験についても近年早期受験(3年次、修士1年次に1次試験が受験可能)などが実施され、教員採用試験の動向にも注視していく必要がある。引き続き教師の魅力を伝えつつ、きめ細かな支援を継続していく必要があると考える。

1-2. 免許種類別取得者数

学部

2024年度

免許状の種類	件数	教科別内訳	
		教科	件数
中学校教諭1種免許状	309	国語	22
		社会	47
		保健体育	230
		外国語(英語)	10
高等学校教諭1種免許状	323	国語	22
		地理歴史	32
		公民	24
		書道	3
		保健体育	230
		工業	0
		商業	2
外国語(英語)	10		
計	632		
申請者の人数(実人員)		317名	

※免許申請数をもとに算出

大学院

2024年度

免許状の種類	件数	教科別内訳	
		教科	件数
中学校教諭専修免許状	10	国語	1
		社会	2
		保健体育	7
		外国語(英語)	0
高等学校教諭専修免許状	10	国語	1
		書道	0
		地理歴史	2
		公民	0
		保健体育	7
外国語(英語)	0		
計	10		
申請者の人数(実人員)		10名	

※免許申請数をもとに算出

科目等履修生 ():社会人内数

中学校教諭1種免許状 : 保健体育4件 (2件)
 高等学校教諭1種免許状 : 保健体育4件 (2件)
 中学校教諭専修免許状 : 保健体育0件 (0件)
 高等学校教諭専修免許状 : 保健体育0件 (0件)

実人員4名 (2名)

1-3. 学部別免許取得者数の推移

教員免許状取得者数及び件数について（学部）

学部学科	区分	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
文学部 日本文学科	実人数	15	8	6	15	17
	中一種免（国語）	13	8	5	15	17
	高一種免（国語）	15	8	6	15	17
	高一種免（書道）	1	5	1	2	2
文学部 言語表現学科	実人数	10	3	7	6	5
	中一種免（国語）	8	3	6	4	5
	高一種免（国語）	10	3	7	6	5
	高一種免（書道）	3	0	2	1	1
文学部 歴史文化学科	実人数	11	11	10	13	21
	中一種免（社会）	11	11	10	11	21
	高一種免（地歴）	10	11	10	12	21
国際英語学部 国際英語学科 国際英語キャリア専攻	実人数	3	2	4		
	中一種免（英語）	3	2	4		
	高一種免（英語）	3	2	4		
国際英語学部 国際英語学科 英語圏文化専攻	実人数	2	0	0		
	中一種免（英語）	2	0	0		
	高一種免（英語）	2	0	0		
国際英語学部 国際英語学科 国際学専攻	実人数	0	3	2		
	中一種免（英語）	0	2	2		
	高一種免（英語）	0	3	2		
国際学部 言語文化学科 複言語・複文化専攻	実人数				2	3
	中一種免（英語）				2	3
	高一種免（英語）				2	3
国際学部 言語文化学科 英米学専攻	実人数				8	7
	中一種免（英語）				8	7
	高一種免（英語）				8	7
国際教養学部 国際教養学科	実人数	2	0	2		
	中一種免（社会）	2	0	1		
	高一種免（地歴）	2	0	2		
	高一種免（公民）	1	0	1		
心理学部 心理学科	実人数	1	2	3	3	3
	中一種免（社会）	1	2	3	3	3
	高一種免（公民）	1	1	1	2	2
現代社会学部 現代社会学科 社会学専攻	実人数	6	6	8	8	6
	中一種免（社会）	6	6	8	8	4
	高一種免（公民）	6	2	6	7	4
現代社会学部 現代社会学科 コミュニティ学専攻	実人数	2	2	11	4	6
	中一種免（社会）	2	2	11	1	4
	高一種免（公民）	2	1	10	4	6

教員免許状取得者数及び件数について（学部）

学部学科	区分	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
法学部 法律学科	実人数	4	2	3	4	2
	中一種免（社会）	4	2	2	4	2
	高一種免（地歴）	4	2			
	高一種免（公民）	3	2	3	4	0
総合政策学部 総合政策学科	実人数	5	0	5	4	4
	中一種免（社会）	5	0	4	4	3
	高一種免（地歴）	5	0	4	3	0
	高一種免（公民）	4	0	3	4	1
経済学部 経済学科	実人数	5	4	8	7	9
	中一種免（社会）	4	4	6	4	8
	高一種免（地歴）	3	4	6	6	9
	高一種免（公民）	2	4	5	5	9
	高一種免（商業）	1	2	2	3	0
経営学部 経営学科	実人数	3	4	6	0	4
	中一種免（社会）	2	0	3	0	2
	高一種免（地歴）	3	1	2	0	2
	高一種免（公民）	1	1	2	0	2
	高一種免（商業）	1	3	6	0	2
工学部 電気電子工学科	実人数	1	0	0	2	0
	高一種免（工業）	1	0	0	2	0
スポーツ科学部 スポーツ教育学科	実人数	82	72	76	92	104
	中一種免（保健体育）	82	71	76	92	104
	高一種免（保健体育）	82	72	76	92	104
スポーツ科学部 競技スポーツ科学科	実人数	54	70	59	72	73
	中一種免（保健体育）	54	67	59	71	73
	高一種免（保健体育）	54	70	59	72	73
スポーツ科学部 スポーツ健康科学科	実人数	11	18	8	19	21
	中一種免（保健体育）	11	18	8	19	21
	高一種免（保健体育）	11	18	8	19	21
スポーツ科学部 トレーナー学科	実人数					20
	中一種免（保健体育）					20
	高一種免（保健体育）					20
スポーツ科学部 スポーツマネジメント学科	実人数					12
	中一種免（保健体育）					12
	高一種免（保健体育）					12
免許状取得者数（実人数）		217	207	218	259	317

※法学部 高一種免（地歴）… 2019年度に課程取り下げ

※国際英語学部、国際教養学部 … 2020年度より募集停止

※国際学部 … 2020年度開設

※スポーツ科学部トレーナー学科、スポーツマネジメント学科 … 2021年度開設

教員免許状取得者数及び件数について（大学院）

研究科専攻	区分	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
文学研究科 日本文学・日本語文化 専攻	実人数	1	2	0	0	1
	中専免（国語）	1	2	0	0	1
	高専免（国語）	1	2	0	0	1
	高専免（書道）	1	0	0	0	0
文学研究科 歴史文化専攻	実人数	0	1	0	0	2
	中専免（社会）	0	0	0	0	2
	高専免（地歴）	0	1	0	0	2
国際英語学研究科 国際英語学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（英語）	0	0	0	0	0
	高専免（英語）	0	0	0	0	0
心理学研究科 実験・応用心理学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
心理学研究科 臨床・発達心理学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
社会学研究科 社会学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（社会）	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
法学研究科 法律学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（社会）	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
経済学研究科 経済学専攻	実人数	0	0	0	0	0
	中専免（社会）	0	0	0	0	0
	高専免（公民）	0	0	0	0	0
経営学研究科	実人数	0	0	0	0	0
	高専免（商業）	0	0	0	0	0
スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻	実人数	12	9	4	5	7
	中専免（保健体育）	12	9	4	5	7
	高専免（保健体育）	12	9	4	5	7
免許状取得者数（実人数）		13	12	4	5	10

※スポーツ科学研究科 … 2021年より体育学研究体育学専攻から名称変更

2. 教育実習の状況

2-1. 学部別教育実習者数

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
実施者数	218名	241名	267名	255名	332名

2024年度

学部	時期	前期 (5~7月)	後期 (8~12月)	合計人数	備考
日本文学科		17	0	17	
言語表現学科		5	0	5	
歴史文化学科		20	1	21	
言語文化学科 複言語・複文化学専攻		3	0	3	
言語文化学科 英米学専攻		7	0	7	
心理学科		3	0	3	
法律学科		2	0	2	
総合政策学科		4	0	4	
経済学科		9	0	9	
経営学科		4	0	4	
現代社会学科		9	4	13	
電気電子工学科		0	0	0	
スポーツ教育学科		80	22	102	
競技スポーツ科学科		71	17	88	
スポーツ健康科学科		21	0	21	
トレーナー学科		19	1	20	
スポーツマネジメント学科		7	6	13	
総計		281	51	332	

※科目等履修生、小学校および特別支援学校への教育実習数、教職辞退者を除く

大半の学生が例年通り春学期に教育実習を行った。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響による実習期間の変更や短縮も見られず、本学教員による教育実習巡回指導が全面的に実施されるなど、コロナ禍以前の本来の教育実習の形に戻ったといえる。

2024年度は、あらゆる自治体で教員採用試験の実施時期の早期化が行われ、本学で大多数の学生が参加する愛知県内公立学校も、例年より1週間程度教育実習の実施時期が早まることとなった。来年度以降も学生の混乱を招かないよう、慎重に情報提供を行うよう努める。

2-2. 都道府県別・校種別教育実習者数

2024年度

都道府県	教育実習者数
愛知	180
三重	25
岐阜	26
静岡	20
北海道	3
青森県	1
岩手県	0
宮城県	0
秋田県	1
山形県	0
福島県	0
茨城県	2
栃木県	0
群馬県	0
埼玉県	1
千葉県	1
東京都	0
神奈川県	0
新潟県	0
富山県	5
石川県	4
福井県	8
山梨県	1
長野県	5
滋賀県	6
京都府	1
大阪府	7
兵庫県	2
奈良県	2
和歌山県	3
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	2
広島県	11
山口県	0
徳島県	2
香川県	2
愛媛県	1
高知県	0
福岡県	1

都道府県	教育実習者数
佐賀県	0
長崎県	1
熊本県	1
大分県	3
宮崎県	0
鹿児島県	2
沖縄県	2
総計	332

2024年度

校種	教育実習者数
中学校	118
中学・高等学校	13
高等学校	201
総計	332

3. 介護等体験の実施状況

3-1. 介護等体験(社会福祉施設)実施者数

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
実施者	270名※	265名※	283名※	373名※	417名

※2020年度～2023年度実施者数は代替措置を行い、認定を受けた学生数

2020年度～2023年度までは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護等体験を文部科学省が特例的に定めた代替措置にて現地体験の替わりとしたが、2024年度より体験施設での実地体験が再開された。実施施設数としては愛知県内の44施設にて5日間の介護等体験を実施した。

3-2. 介護等体験(特別支援学校)実施者数

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
実施者	270名※	265名※	283名※	373名※	412名

※2020年度～2023年度実施者数は代替措置を行い、認定を受けた学生数

社会福祉施設と同様に、2024年度より特別支援学校での実地体験が再開された。実施学校数としては、愛知県内の17校の特別支援学校にて2日間の介護等体験を実施した。

4. 教員採用試験結果

4-1. 教員採用試験結果（県別）

2024年度 現役

【2024年10月17日現在】

都道府県市	小学 校	中高					中学校					高等学校										特別支援			合計	2023 年度					
		国語	英語	保体	社会	数学	不明	国語	英語	社会	数学	保体	不明	国語	英語	地歴	公民	福祉	数学	情報	商業	工業	保体	不明			初	小	中高	養護	学教
北海道																														0	1
札幌市																														0	0
青森県																														0	0
岩手県																														0	0
宮城県・仙台市																														0	0
秋田県																														0	0
山形県																														0	0
福島県																														0	0
茨城県	4						1																							5	0
栃木県																														0	0
群馬県																														0	0
埼玉県																														0	0
さいたま市																														0	0
千葉県・千葉市																														0	0
東京都											1										1									2	1
神奈川県																														0	4
横浜市	4																													4	4
川崎市																														0	0
相模原市																														0	0
新潟県																														0	0
新潟市																														0	0
富山県					1																									1	1
石川県																														0	1
福井県																										1				1	0
山梨県																														0	0
長野県	1																													1	0
静岡県	2	1									2		1												1					7	0
静岡市																														0	0
浜松市	1										1																			2	1
愛知県	16						7	1	4		5		4	1								2							40	34	
名古屋市	4				1		2				1														2					10	9
岐阜県	4						1		1																					6	4
三重県	2								1												1									4	1
滋賀県																							1							1	0
京都府																														0	1
京都市																														0	0
大阪府																														0	0
大阪市	1																													1	0
大阪府豊能地区																														0	0
堺市																														0	0
兵庫県																														0	0
神戸市																														0	0
奈良県																														0	0
和歌山県																														0	0
鳥取県																														0	0
島根県																														0	0
岡山県・岡山市																														0	0
広島県・広島市	1	1																												2	0
山口県																														0	0
徳島県																														0	0
香川県																														0	0
愛媛県																														0	0
高知県																														0	0
福岡県																														0	2
福岡市																														0	0
北九州市																														0	0
佐賀県																														0	0
長崎県																														0	0
熊本県																														0	0
熊本市																														0	0
大分県																														0	0
宮崎県																														0	0
鹿児島県																														0	0
沖縄県																														0	0
合計	40	2	0	1	1	0	11	1	7	9	0	5	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	4	0	0	0	87	64		
2023年度	20	2	0	2	0	0	8	3	9	7	0	5	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	4	0	0	0	0	64			

2024年度 既卒者

※都道府県市教育委員会及び個人の報告等により確認できた教職支援係集計です。

合計欄「-」は不明

【2025年1月24日現在】

都道府県市	小学 校	中高						中学校						高等学校										特別支援			合計	2023 年度				
		国語	英語	保体	社会	数学	不明	国語	英語	社会	数学	保体	不明	国語 (含書)	英語	地歴	公民	福祉	数学	情報	商業	工業	保体	不明	幼	小			中高	養護	栄教	不明
北海道											1																			1	1	
札幌市																														0	0	
青森県																														0	0	
岩手県																														0	0	
宮城県・仙台市																														0	1	
秋田県																														0	0	
山形県																														-	0	
福島県																														0	0	
茨城県																														0	1	
栃木県																														0	0	
群馬県																														0	1	
埼玉県																								1						1	0	
さいたま市																														0	0	
千葉県・千葉市																														-	1	
東京都		1									1																			3	3	
横浜市																										1				1	2	
川崎市																														0	0	
神奈川県	1																													1	3	
相模原市																														0	0	
新潟県																														0	0	
新潟市																														0	0	
富山県							1																							1	1	
石川県																														-	-	
福井県																														0	4	
山梨県																														0	0	
長野県											2																			2	0	
岐阜県	2										1												1							8	10	
静岡県	1																													2	3	
静岡市																														0	1	
浜松市																														0	4	
愛知県	11											26											22			6				65	52	
名古屋市	4						1																1							8	15	
三重県	1																													6	7	
滋賀県												1		1																2	3	
京都府																														0	1	
京都市																														0	0	
大阪府	1																													1	2	
大阪市																														0	0	
大阪府豊能地区																														0	0	
堺市																														0	0	
兵庫県																														2	0	
神戸市																														1	0	
奈良県	1																													1	1	
和歌山県																														1	1	
鳥取県	1																													1	0	
島根県	1																													1	0	
岡山県・岡山市																														0	2	
広島県・広島市												1																		1	0	
山口県																														1	1	
徳島県																														0	1	
香川県																														0	1	
愛媛県																														0	0	
高知県																														1	1	
福岡県											1													1						3	2	
福岡市																														-	-	
北九州市											1																			1	0	
佐賀県																														1	0	
長崎県											1																			1	0	
熊本県																														0	0	
熊本市																														0	0	
大分県																														1	0	
宮崎県	1																													1	0	
鹿児島県	1																													1	0	
沖縄県																														0	5	
合計	26	1	0	1	0	0	2	0	0	3	0	8	28	0	1	0	0	0	0	0	0	1	7	24	0	0	20	0	0	0	122	131
2023年度	35	2	0	1	0	0	1	1	2	16	1	23	2	2	2	3	0	0	1	0	5	0	12	2	0	1	19	0	0	0	131	

4-2. 教員採用試験結果(校種別)

※公立学校のみ

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
全合格者数	216名	209名	190名	195名	209名
中学校	90名	79名	72名	72名	67名
高等学校	35名	35名	22名	36名	44名
中学校・高等学校	9名	3名	9名	8名	8名
小学校	60名	72名	61名	55名	66名
特別支援学校	22名	20名	26名	24名	24名
その他(養教・校種不明)	0名	0名	0名	0名	0名

現役・既卒者を合計し、毎年約200名の合格者を輩出しており、その合格自治体は東海圏以外にも、関東・関西圏も含めて全国に渡っている。2024年度は2021年度以来3年ぶりに合格者数が200名を超える結果となった。

また、2024年度より早期受験(3年次、修士1年次に1次試験が受験可能)が多額の自治体で実施されたため、2025年度の合格者数がどのような数字と becoming していくのか、特に早期受験合格者がどれだけの割合で最終合格となったか等を集計し、学生への早期受験促進を検討していく必要がある。

4-3. 教員採用試験結果(現役学部別)

()実数

2024年度	文			心理	法	経済	経営	工	国際英語			国際	総合政策	国際教養	現代社会	スポーツ科					大学院	合計		
	日本文	言語表現	歴史文化	心理	法律	経済	経営	電気電子工	国際英語 キャリア	英語圏文化	国際学専攻	複言語・ 複文化学	英米学	総合政策	国際教養	現代社会	スポーツ 教育	競技 スポーツ 科	スポーツ 健康科	トレーナー学			スポーツ マネジメン ト学	
高校	5(4)						2					1					3							11(10)
中学	6(5)	5	6(5)										1		1	2	7(5)	2						28(24)
中・高	2(1)		1														1						4(3)	
小学校			2(1)									1					34(23)		2			1	40(28)	
小・中																								
特別支援				1													1	2					4	
合計	13(9)*	5	9(7)	1			2					2	1	1		2	46(33)	4	2			1	87(68)	
名古屋/豊田	34(28)															52(39)					1			

*1名の学生が「高校」と「中・高」重複して合格しているため、合計の実数が9となる

※大学院 スポーツ科学研究科1名

()実数

2023年度	文			心理	法	経済	経営	工	国際英語			国際	総合政策	国際教養	現代社会	スポーツ科					大学院	合計	
	日本文	言語表現	歴史文化	心理	法律	経済	経営	電気電子工	国際英語 キャリア	英語圏文化	国際学専攻	複言語・ 複文化学	英米学	総合政策	国際教養	現代社会	スポーツ 教育	競技 スポーツ 科	スポーツ 健康科	トレーナー学			スポーツ マネジメン ト学
高校	4(2)	1	1										1				2						9(7)
中学	8(7)		4(3)	1	1								3	1	2	5		2					27(25)
中・高		2														1						3	
小学校																21(17)						21(17)	
小・中																							
特別支援																3(2)	1					4(3)	
合計	12(9)	3	5(4)	1	1								4	1	2	32(27)	1	2				64(55)	
名古屋/豊田	27(23)															37(32)							

()実数

2022年度	文			心理	法	経済	経営	工	国際英語			国際	総合政策	国際教養	現代社会	スポーツ科					大学院	合計	
	日本文	言語表現	歴史文化	心理	法律	経済	経営	電気電子工	国際英語 キャリア	英語圏文化	国際学専攻	複言語・ 複文化学	英米学	総合政策	国際教養	現代社会	スポーツ 教育	競技 スポーツ 科	スポーツ 健康科	トレーナー学			スポーツ マネジメン ト学
高校	1																					1	2
中学	1	4(2)	2				1				5(3)	1			2	8(6)	2(1)						27(20)
中・高		1		1							1					1						3	
小学校															6(3)	21(14)						27(17)	
小・中																							
特別支援																2(1)						2(1)	
合計	2	5(3)	2	1			1				6(4)	1			8(5)	32(22)	2(1)					61(43)	
名古屋/豊田	18(14)															42(28)					1		

※大学院 スポーツ科学研究科1名

()実数

2021年度	8(6)	1	4(2)						1	1	1				3(2)	43(28)	4	1					67(47)
名古屋/豊田	16(12)															51(35)							

()実数

2020年度	9(8)	3(2)	3(2)	2(1)	1	1	1	1	1					1	2	48(33)	3	1					77(58)
名古屋/豊田	23(19)															54(39)							

傾向としては、スポーツ科学部(教科:保健体育)が例年通り最多であり、文学部(教科:国語)も例年通り安定して合格者が出ている。また、2024年度はスポーツ科学部トレーナー学科、スポーツマネジメント学科の完成年度であり、両学科の4年生が初めて教員採用試験を受験したが、結果には結びつかなかった。校種で見ると、中学校高等学校とも合格者が例年通りであり、小学校(本学では通信教育連携プログラム(玉川大学)により小2種免が取得できる)が昨年と比べ増加している。小学校の教員不足からの傾向と思われる。

5. 各種教員採用試験支援内容

教員採用試験対策として、筆記試験および人物評価試験の対策を行っている。教職センターでは、本学を卒業された学校教員（校長職）経験者を指導官として招き、個別での相談形式、グループでの教員採用試験対策等の指導を行なっている。また教員採用試験を合格させるだけの指導にとどまらず、教員となったときに第一線で活躍することができる人材を育成することに力を入れ、実際の学校現場での課題や児童・生徒との接し方などをはじめ、様々な支援や指導を行っている。

2024年度からは、コロナ禍以前の学生支援内容を通常通りの形で実施再開することができた。また、教員採用試験の試験時期の早期化に伴い、あらゆる支援も実施時期を検討し、前倒しして行うこととなった。早期受験（3年次、修士1年次に1次試験が受験可能）も各自自治体で本格的に始まり、あらゆる支援の対象学年を広げて早期受験を目指す学生に向けた学習会や小論文添削も実施した。実際に本学の多くの学生が早期受験をしたため、来年度は早期受験をした学生の最終合格の割合等を調査し、今後の学生への受験促進等を検討していく必要がある。

（1）グループ学習会

グループ学習会は、教員採用試験の過去問題に取り組む筆記試験対策、人物評価試験対策を中心として、授業の空き時間に複数の学生が集まって学んでいる。

指導者として学校教員経験者が入り、学習状況に応じてアドバイス等を行っている。教員の資質にかかわる学びも行いながら、人物評価試験の枠を超えた支援も行っている。教員採用試験対策として3年生秋学期、4年生春学期まで行い、4年生秋学期からは、学校教員として教壇に立つ上で必要な指導を行う。学級担任としての事務、評価と評定について、授業経営について、障害のある児童生徒や問題行動への対応について等、ロールプレイング方式による実践的な指導を行なうことで、現場で即戦力となる人材の育成を目指している。

2024年度は、教員採用試験の早期化の影響で教育実習と採用試験の時期が近くなったことが特徴として挙げられる。教育実習までに一次試験対策を一通り終えることを目標に、教員採用試験の過去問題を

（2）個別サポート（小論文添削）

低学年から体系的に行われるセミナーで小論文の基礎的な書き方を学び、実際に自身で書き上げた願書等の自己PR文や小論文過去問題、さらに提示した予想問題に対して書き上げてきた文章を1対1の個別形式で指導している。個人に合わせたきめ細かい指導を行い、合格できる小論文の書き方を身につけさせる。時期としては、3年生秋学期から教員採用試験2次試験直前までの期間実施する。また、個別で見つかった課題を全体にフィードバックする機会としてグループ学習会を利用し、合わせて小論文模擬試験も行っている。

2024年度は、対面での実施を中心に行いつつも、限られた添削時間を充実したものにするため、一部事前にメールでの添削も行うなど、柔軟な対応を行った。また例年、個別サポートは上記のように3年生秋学期以降開始だったが、早期受験を目指す3年生に対しても参加を促し、希望者には指導を行った。

（3）面接対策学習会・集中学習会

教員採用試験二次試験（人物評価試験）対策として、個人面接・集団面接・集団討論・場面指導・模擬授業の指導を行なっている。長期休暇や教員採用試験直前に短期集中で開催され、グループ学習会で学んだ知識を実践する機会となっている。

人物評価試験は一人では対策が難しいため、教員経験があり、教員採用試験の試験官も経験している指導者から効率よく学ぶことができるというメリットがある。

また、数名のグループで行うため、他の参加者の受け答えを聞くことで、自分とは異なる教育観等に触れ、新たな知見を得ることもつながっている。名古屋・豊田両キャンパスのどちらにも参加できる期間も設けているため、普段とは異なる指導者の指導を受けることもでき、学部を超えてともに教職を目指す学生同士で交流ができる場となっている。

(4) 卒業生による特別学習会・合格者研修会

名古屋市教員採用試験対策や、愛知県を中心としたその他自治体向け教員採用試験対策として本学の卒業生となる現任教員を講師としてお招きし、人物評価試験を中心に指導を行っている。これには在學生だけでなく卒業生も参加することができる。本番を意識した緊張感のある中で行われ、講評はかなり厳しいが、より完成度の高い仕上がりとなって本番を迎えることができている。

2023年度以前までは、5月・8月の2度開催していたが、2024年度は教員採用試験の実施時期が様々な自治体で約1か月程度早まったため、あらゆる自治体の二次試験の日程に合わせ、7月に1度のみの開催となった。次年度以降も同様の日程での開催を検討していく。

また、3月には名古屋市と愛知県の教員採用試験に合格をし、教員になる学生に対して、卒業生の現任教員による合格者研修会を行っている。この研究会では、教師としての心構えを再度確認するとともに、教師になるにあたり少しでも不安を除き、教師として社会に送り出すことができた。

(5) 教員採用試験合格者報告会

教員採用試験合格者による体験談報告会を各キャンパスごとに行う。合格者より試験勉強方法や取り組み方、モチベーションの維持、部活動との両立など実体験を報告してもらい、個別面談も通して次年度教員採用試験を受ける学生にアドバイスを行っている。特に個別で相談できるため、専門教科の勉強方法などとても参考となったという後輩の感想も例年多い。また複数の自治体への受験方法など受験テクニックに関するアドバイスもあり、これまで意識していなかった受験自治体や受験勉強方法を知ることができた。

(6) 教員採用試験対策講座

小論文を除いた筆記試験対策として、専門業者による一般教養、教職教養、そして一部専門教養試験の対策講座を実施。2年生の9月に一般教養を集中講義として行い、秋学期より先ずは基礎学習としてスタートする。3年生で年間を通してより深く学び、4年生で過去問題を中心とした対策を行っている。また、長期休暇後等に計画的な模擬試験を実施しており、学生自身の学習進捗やその成果を図ることができるように工夫している。

(7) その他

学校ボランティアの紹介、教育機関や学校との連携事業等を紹介するセミナーは低年次より行い、進路選択として教職に就く意思の決定や学校現場経験を積めるよう早期から支援を行っている。また進路相談等、個別の対応も随時行っている。特に近年では、学校ボランティアへの参加を促し、早くから経験を蓄えるように指導している。

数年、感染症の影響により、多くのボランティアが中止または延期となっていたが、教職インターンシップや学校ボランティアが再開となり、参加する学生が多くみられた。なお、意欲ある学生は翌年度にも参加する意思があり、学校現場に出る前までに少しでも経験をしたいという強い思いを持っている。

6. 教職センター委員会・教職センター会議等の活動記録

(1) 教職センター委員会

回	日時/場所	議題
1	2024年 4月24日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・教職センター委員について ・2024年度 全学委員会 点検・評価報告書について ・教職課程自己点検・評価報告書について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)の推薦について ・教育実習期間におけるご協力をお願い ・2023年度教員免許状取得者数及び件数について ・2023年度教育委員会連携授業について ・2024年度教育実習および介護等体験の参加予定者数等について ・欠席届(教育実習・介護等体験)について ・2024年度教育実習巡回指導(旅費交通費精算関係)について ・教職支援内容について ・中京大学教師教育論叢について(依頼) ・教職履修カルテの確認について(依頼) ・第17回愛知教員養成コンソーシアム連絡協議会について 等
2	2024年 11月20日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度教職センター委員会開催日程(案)について ・2024年度 教職課程自己点検・評価について ・中京大学教職課程履修規程改正について ・佛教大学の小学校免許プログラムについて ・2024年度教員採用試験結果報告について ・2023年度教職センター活動報告(公開)について ・2024年度教職関係行事について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)推薦者について ・中京大学教師教育論叢について ・高校生とともに教師の魅力を考えるフェスタ2024 等
3	2025年 2月19日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度全学委員会点検・評価報告書について ・2024年度教職課程自己点検・評価シート(全学用) ・2025年度教育委員会との連携内容について(依頼) ・2024年度教員採用試験結果報告 ・2025年度大学院便覧の教職課程情報の掲載について ・2025年度教職支援内容について ・2025年度教職関係行事について 等

(2) 教職センター会議

回	日時/場所	議題
1	2024年 4月17日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・教職センター委員について ・2024年度 全学委員会 点検・評価報告書について ・教職課程自己点検・評価報告書について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)の推薦について ・教育実習期間におけるご協力のお願ひ ・「中京大学教師教育論叢」の刊行について ・2023年度教員免許状取得者数及び件数について ・2023年度教育委員会連携授業について ・2024年度教育実習および介護等体験の参加予定者数等について ・欠席届(教育実習・介護等体験)について ・2024年度教育実習巡回指導(旅費交通費精算関係)について ・教職課程・支援関係ガイダンスの日程及び内容について ・教職履修カルテの確認について ・第17回愛知教員養成コンソーシアム連絡協議会 等
2	2024年 7月24日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・数理、データ活用及び人工知能に関する科目の追加について ・教科に関する科目に含めることが必要な事項の確認について ・佛教大学の小学校免許プログラムについて ・令和5年度 教職課程自己点検・評価報告書について ・教職課程の課題について ・大学院便覧の教職課程に関する記載について ・愛知教育大学教職大学院特別選抜前期応募者 ・2024年度教育委員会連携授業について ・教員採用試験特別学習会について 等
3	2024年 10月30日(水) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度 教職課程自己点検・評価について ・教職課程履修規程改正について ・教職に関する科目のシラバス入稿について ・佛教大学の小学校免許プログラムについて ・2023年度教員就職状況について ・2023年度教職センター活動報告(公開)について ・2024年度教員採用試験結果報告について ・2024年度教職関係行事について ・愛知教育大学(連携協定特別選抜)について ・高校生とともに教師の魅力を考えるフェスタ2024 等
4	2025年 2月13日(木) オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度全学委員会点検・評価報告書について ・2024年度教職課程自己点検・評価シート(全学用) ・2025年度教育委員会との連携内容について(依頼) ・2025年度教職センター会議日程(案) ・2024年度教員採用試験結果報告について ・2025年度教職支援内容について ・主な教職関係ガイダンス等の日程について 等

中京大学から教育現場へご提供できるコンテンツ一覧(2024年度版)

	受講対象	分野	内 容	学部	担当教員	実施可能時期
児童・生徒	小学生向け	体育系	なわとび体験学習 《名古屋土曜学習プログラム 1月実施》	スポーツ科学部	教授 野田智洋 (体操競技部部長)	応相談
	小学生向け	体育系	作って遊ぼう!投運動 《名古屋土曜学習プログラム 2月実施》	スポーツ科学部	助教 加納 裕久	応相談
	小学校(低学年)	体育系	多様な運動体験教室	スポーツ科学部	教授 中野貴博	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【ラグビー】	スポーツ科学部	教授 中本光彦 (ラグビー部部長・監督)	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【水泳】	スポーツ科学部	准教授 草薙健太 (水泳部監督)	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【ハンドボール】	スポーツ科学部	准教授 船木浩斗 (男女ハンドボール部監督)	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【サッカー】	スポーツ科学部	教授 大家利之 (女子サッカー部監督)	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【ソフトボール】	スポーツ科学部	准教授 二瓶雄樹 (ソフトボール部部長・女子部監督)	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【柔道】	スポーツ科学部	准教授 三宅恵介 (柔道部部長・監督)	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【バスケットボール】	スポーツ科学部	教授 松藤貴秋 (バスケットボール部部長・監督)	応相談
	小学生・中学生向け	体育系	体育実技指導【ダンス】	スポーツ科学部	准教授 和光理奈	応相談
	小学校(中～高学年)	心理系	私を表わす おと・いる・かたち	心理学部	教授 馬場史津	応相談
	小学校高学年、中学生向け	人文系	多文化共生社会と多文化教育について考える	教養教育研究院	准教授 アルファロ・フランシスコ	2月
	小学校高学年、中学生向け	教育系	友達とのつき合い方(いじめ、アサーション、相談援助などの観点から講演する)	教養教育研究院	准教授 小川翔大	応相談
小学生高学年、中学、高校生向け	人文系	日本漫画・アニメの外国語翻訳版を楽しもう(人気作品の英語翻訳版を題材に、外国語を学ぶ楽しさを体験させる。なお、児童生徒の学習段階に合わせた教材を準備する)	国際学部	教授 明木茂夫	応相談	
中学生・高校生向け	社会系	契約の基礎知識、消費者保護のしくみ	法学部	教授 杉島由美子	応相談	
中学生・高校生向け	人文系	日系イギリス人作家カズオ・イシグロの作品から入る英語文学の世界および同時代の社会問題	教養教育研究院	教授 榎正行	応相談	
教員・保護者	教育委員会(教員)向け	保健系	熱中症予防について	スポーツ科学部	教授 松本孝明	応相談
	教員・中学生向け	人文系	社会科または道徳科における「ホロコースト」や杉原千畝について学ばせる教材や指導法を提供する。 (ポーランドやリトアニアを訪問した際の写真、米国のホロコースト教育を行うNPOの教材など)	教養教育研究院	教授 原口友輝	応相談
	教員・保護者・高校生向け	人文系	判断力の教育方法(原発の是非に関する総合的判断力教育、ワクチン接種の是非判断のためのリスク教育)	教養教育研究院	教授 楠美順理	応相談
	教員・保護者向け	人文系	体罰予防・防止に向けた研修(体罰の発生メカニズムや子どもの発達に与える影響について、心理学的観点から解説します)	教養教育研究院	准教授 小川翔大	応相談
	教員向け	人文系	地図帳中国地名カタカナ表記の研究(教科書や地図帳の中国地名はなぜ中国語読みカタカナとなっているのか、授業や受験指導ではどう扱えばよいのかなどについて考える)	国際学部	教授 明木茂夫	応相談
	教員向け	心理系	青少年の自殺予防	心理学部	教授 川島大輔	応相談
	教員向け	社会系	契約の基礎知識、消費者法の基礎知識	法学部	教授 杉島由美子	応相談
	教員・保護者向け	社会系	(1)生命倫理(バイオエシックス)と法(「いのちの教育」など) (2)障害児・者の福祉と法律	法学部	教授 保条成宏	応相談

●上記はそれぞれ40分～90分の講演時間、受講人数10人～1クラス程度を想定していますが、ご相談いただければ可能な範囲で調整させていただきます。

中京大学の学生へご講演いただきたい内容一覧(2024年度版)

開講学部	授業科目名 〈科目担当〉	実施時期	希望講演内容
スポーツ科	体育科教育法Ⅱ 〈柰子耕一〉	10~12月	●保健体育教員としての資質能力の向上についての講演「学校現場を知る」
教養教育研究院	教職実践演習(中・高) 〈教職グループ〉	12月土曜日	●教師への入り口という位置づけの講演(八事キャンパス) 「教師の魅力、学校現場から見えてくる子どもや社会の状況、学校現場の取り組みについて」(1時間程度)
教養教育研究院	教職実践演習(中・高) 〈教職グループ〉	12月土曜日	●教師への入り口という位置づけの講演(豊田キャンパス) 「教師の魅力、学校現場から見えてくる子どもや社会の状況、学校現場の取り組みについて」(1時間程度)

2024年度 名古屋市・豊田市教育委員会連携授業実績

中京大学から教育委員会に提供

委員会名	学校名	対象	内容	日程	学部	担当	備考
1 名古屋市教育委員会	名古屋市立小幡北小学校	小学生	体育実技指導（ダンス）	2024年10月2日	スポーツ科学部	和光先生	
2 名古屋市教育委員会	名古屋市立平和小学校	小学生	なわとび体験学習	2025年1月18日	スポーツ科学部	野田先生	土曜学習 プログラム
3 名古屋市教育委員会	名古屋市立鶴舞小学校	小学生	作って遊ぼう！投運動	2025年2月15日	スポーツ科学部	加納先生	土曜学習 プログラム
4 名古屋市教育委員会	名古屋市立西城小学校	小学生	多様な運動体験教室	2025年3月4日	スポーツ科学部	中野先生	
5 豊田市教育委員会	豊田市立浄水中学校	小学生	作って遊ぼう！投運動	2024年7月17日	スポーツ科学部	加納先生	
6 豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	作って遊ぼう！投運動	2025年2月10日	スポーツ科学部	加納先生	
7 豊田市教育委員会	豊田市立西保見小学校	小学生	多様な運動体験教室	2024年9月26日	スポーツ科学部	中野先生	
8 豊田市教育委員会	豊田市立新盛小学校	小学生	多様な運動体験教室	2024年11月7日	スポーツ科学部	中野先生	
9 豊田市教育委員会	豊田市立若林東小学校	小学生	多様な運動体験教室	2025年2月10日	スポーツ科学部	中野先生	
10 豊田市教育委員会	豊田市立萩野小学校	小学生	なわとび体験学習	2024年11月21日	スポーツ科学部	野田先生	
11 豊田市教育委員会	豊田市立加納小学校	小学生	なわとび体験学習	2024年12月5日	スポーツ科学部	野田先生	
12 豊田市教育委員会	豊田市立加納小学校	小学生	なわとび体験学習	2024年12月12日	スポーツ科学部	野田先生	
13 豊田市教育委員会	豊田市立大畑小学校	小学生	なわとび体験学習	2024年12月19日	スポーツ科学部	野田先生	
14 豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	なわとび体験学習	2025年1月16日	スポーツ科学部	野田先生	
15 豊田市教育委員会	豊田市立朝日小学校	小学生	体育実技指導（柔道）	2024年7月10日	スポーツ科学部	三宅先生	
16 豊田市教育委員会	豊田市立上鷹見小学校	小学生	体育実技指導（ハンドボール）	2024年10月24日	スポーツ科学部	船木先生	
17 豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	体育実技指導（ラグビー）	2024年11月20日	スポーツ科学部	中本先生	
18 豊田市教育委員会	豊田市立堤小学校	小学生	体育実技指導（ダンス）	2025年1月31日	スポーツ科学部	和光先生	
19 豊田市教育委員会	豊田市立西保見小学校	小学生	友達とのつき合い方	2025年2月13日	教養教育研究院	小川先生	
20 豊田市教育委員会	豊田市立新盛小学校	小学生	体育実技指導（ダンス）	2025年2月18日	スポーツ科学部	和光先生	
21 豊田市教育委員会	豊田市立稲武中学校	小学生	体育実技指導（ダンス）	2025年2月25日	スポーツ科学部	和光先生	

教育委員会から中京大学に提供

委員会名	講演者	内容	対象	日程	学部	備考
1 豊田市教育委員会	田中 佐知 氏	教職実践演習 講演会	豊田キャンパス教職履修者4年生	2024年12月7日	教養教育研究院	対面形式
2 名古屋市教育委員会	一ノ瀬 喜崇 氏	教職実践演習 講演会	名古屋キャンパス教職履修者4年生	2024年12月14日	教養教育研究院	対面形式